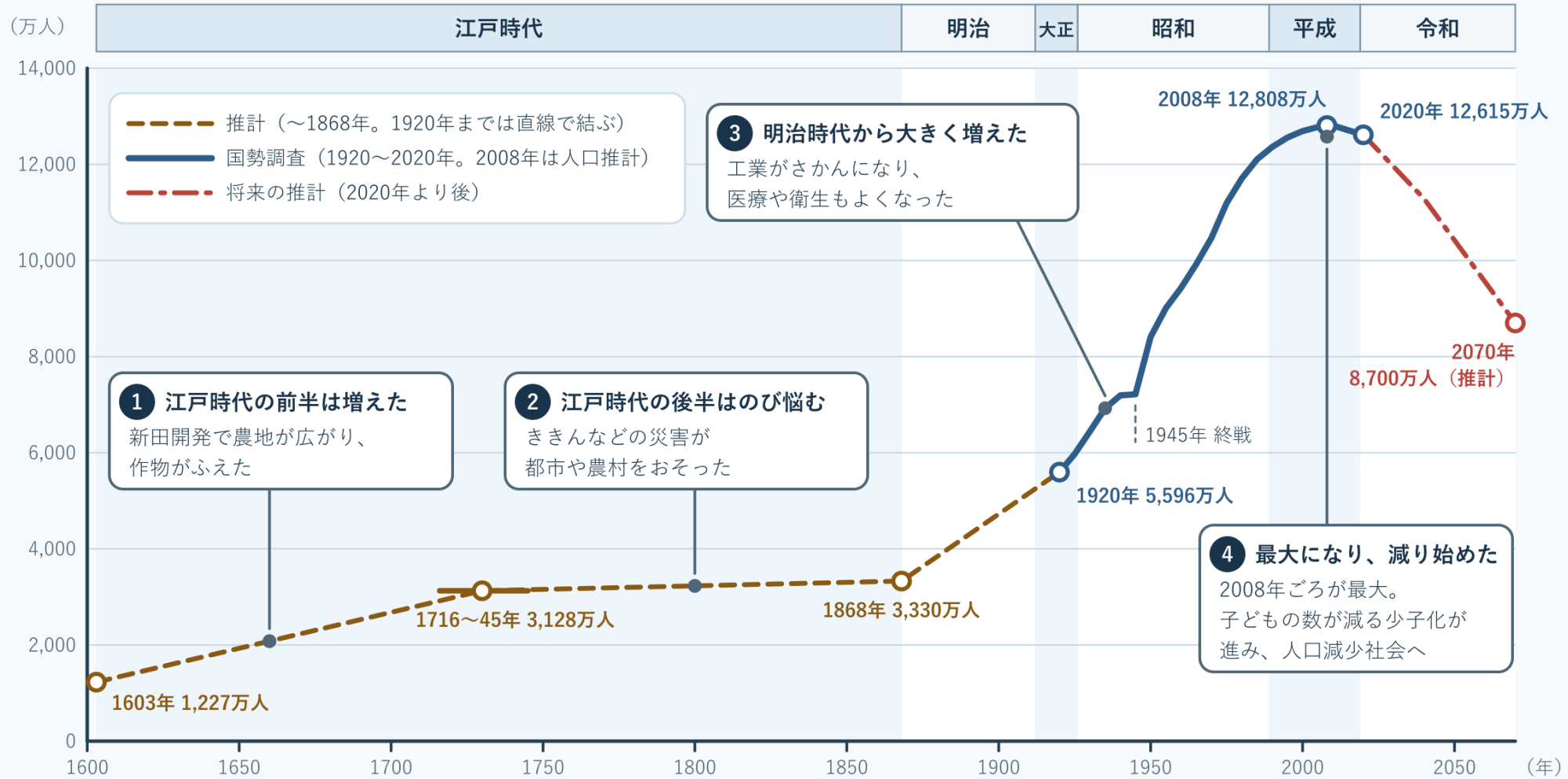
日本の人口の移り変わり（江戸時代から今まで）

人口の変化には、それぞれの時代のどんな特色が表れているか



資料：1920～2020年は国勢調査、2008年は人口推計（どちらも総務省統計局）。
江戸時代～1868年は国土交通省「国土の長期展望」中間とりまとめ（2011年）の図の推計値。
2040・2070年は国立社会保障・人口問題研究所の令和5年推計（出生中位・死亡中位）。
※ 点のあいだは直線。江戸時代の値は推計で資料で違う（1600年ごろは約1,200万人とも約1,700万人ともいう）。